

Excelの数式

セルでの計算

セルに、半角文字の「=(イコール)」に続けて計算式を入力すると、その内容は「数式」として認識され、計算を実行することができます。

「=」に続けて計算式を入力

Enterキーを押す

計算が実行された

Enterキーを押す

セル番地を使用して計算式を入力

セルに入力されている数値で計算された

数式作成のポイント：関数の『相対参照』・『絶対参照』・『複合参照』の理解

『相対参照』・『絶対参照』

セル番地を使用して数式を作成するとき、セルの参照方法が重要なポイントとなります。これは、「数式を入力したセル」から「数式で使用するセル」をどのように参照させるか、その参照方法には、相対参照・絶対参照・複合参照があります。

絶対参照には以下の書式を設定する。

絶対参照

相対参照

絶対参照は、セルの位置関係に関係なく固定される

数式をコピー

相対参照は、セルの位置関係に合わせて移動する

列番号

行番号

\$B \$1

前に「\$」を付ける

『複合参照』

ヨコ方向のオートフィル

丸数字が入力されている「A 列目」の列位置のみを固定します。
列位置のみを固定するには、**列番号の前**のみに「\$」を付けます。

The diagram shows a spreadsheet with columns A through F and rows 1 through 7. Column A contains circled numbers 1 through 5. Row 1 contains Roman numerals I through V. Cell E2 contains the formula `=A2&E1`. A red box highlights the formula bar, and another red box highlights the column header 'A' in the spreadsheet. A callout box shows the formula `$A2` with a red circle around the 'A' and an arrow pointing to the text '列番号の前' (before column number), with the instruction '列番号の前だけに"\$"を付ける' (Add "\$" only before the column number).

	A	B	C	D	E	F
1		I	II	III	IV	V
2	①	① I	① II	① III	=A2&E1	① V
3	②					
4	③					
5	④					
6	⑤					

「A列目」の位置のみを固定

列番号

\$A2

列番号の前だけに"\$"を付ける

タテ方向のオートフィル

ローマ数字が入力されている「1 行目」の行位置のみを固定します。
行位置のみを固定するには、**行番号の前**のみに「\$」を付けます。

The diagram shows a spreadsheet with columns A through C and rows 1 through 7. Column A contains circled numbers 1 through 5. Row 1 contains Roman numerals I through II. Cell B5 contains the formula `=A5&B$1`. A red box highlights the formula bar, and another red box highlights the row header '1' in the spreadsheet. A callout box shows the formula `B$1` with a red circle around the '1' and an arrow pointing to the text '行番号の前' (before row number), with the instruction '行番号の前だけに"\$"を付ける' (Add "\$" only before the row number).

	A	B	C
1		I	II
2	①	① I	
3	②	② I	
4	③	③ I	
5	④	=A5&B\$1	
6	⑤	⑤ I	
7			

「1行目」の位置のみを固定

行番号

B\$1

行番号の前だけに"\$"を付ける

上記より、ヨコ・タテ両方のオートフィルに対応する数式は「`=A2&B$1`」となります。
この数式を全セルにオートフィルでコピーします。
全セルにオートフィルするには、まず、ヨコ方向にオートフィルした後、選択されている行全体をタテ方向にオートフィルします。

The diagram illustrates the two-step autofill process. The top part shows the spreadsheet with the formula `=A2&B$1` in cell E2. A red arrow points to the right, and a red box contains the text '1. まず、ヨコ方向にオートフィル' (1. First, autofill horizontally). The bottom part shows the spreadsheet with the formula copied across all cells in row 2 (E2 to F2). A red arrow points down, and a red box contains the text '2. 続いて、行全体をタテ方向にオートフィル' (2. Next, autofill the entire row vertically).

	A	B	C	D	E	F
1		I	II	III	IV	V
2	①	① I	① II	① III	① IV	① V
3	②					
4	③					
5	④					
6	⑤					

1. まず、ヨコ方向にオートフィル

2. 続いて、行全体をタテ方向にオートフィル

以上が複合参照の基本となります。

『計算式の触り方』

計算式が設定されているセルの触り方について

計算式の入ったセルをクリックすると、数式バーに計算式が表示されます。

計算式をクリック又はドラッグすると、その関係セルが色枠で示され、その関係を知ることができますが、計算式をドラッグしたままで、他を触ると計算式が変更されてしまいますので注意が必要です。

ドラッグしたままで、他を触ってしまったときは

『編集』⇒『元に戻す(U)U 入力』をクリック 又は『Ctrl+Z』を行い

再度、計算式をクリック(反転状態に戻す)してから、他の動作に移ってください。